

変更	販売名	包装単位	統一商品コード	GS1コード (販売包装単位コード)	比較対象期間	出荷量の状況 ^{※1}	製造販売業者の対応状況 ^{※1}	開始時期
	チトゾール注用0.3g	50/バイアル [溶解液12mL、50アンブル添付]	060-00711-7	(01)14987060007114	2021年3月	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2021年5月
	チトゾール注用0.5g	50/バイアル [溶解液20mL、50アンブル添付]	060-00712-4	(01)14987060007121	2021年3月	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2021年5月
	ムコダイン錠500mg	PTP 100錠 (10錠×10)	060-00480-2	(01)14987060004809	2021年10月	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠500mg	PTP 630錠 (21錠×30)	060-00482-6	(01)14987060004823	2021年10月	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠500mg	PTP 1,000錠 (10錠×100)	060-00483-3	(01)14987060004830	2021年10月	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠500mg	PTP 2,100錠 (21錠×100)	060-00515-1	(01)14987060005158	2021年10月	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠500mg	500錠 (バラ)	060-00481-9	(01)14987060004816	2021年10月	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠250mg	PTP 100錠 (10錠×10)	060-00534-2	(01)14987060005349	2021年10月	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠250mg	PTP 500錠 (10錠×50)	060-00535-9	(01)14987060005356	2021年10月	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠250mg	PTP 1,000錠 (10錠×100)	060-00536-6	(01)14987060005363	2021年10月	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠250mg	PTP 2,100錠 (21錠×100)	060-00537-3	(01)14987060005370	2021年10月	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠250mg	PTP 3,000錠 (10錠×300)	060-00538-0	(01)14987060005387	2021年10月	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	ムコダイン錠250mg	500錠 (バラ)	060-00539-7	(01)14987060005394	2021年10月	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2021年12月
	キプレス細粒4mg	28包 (7包×4)	060-00682-0	(01)14987060006827	2021年12月	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2022年2月
	キプレス細粒4mg	100包 (10包×10)	060-00683-7	(01)14987060006834	2021年12月	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2022年2月
	キプレス細粒4mg	140包 (7包×20)	060-00684-4	(01)14987060006841	2021年12月	A. 出荷量通常	③限定出荷 (他社の影響)	2022年2月

※1 出荷量及び対応状況の内容について: 「医療用医薬品の供給状況に関する用語の定義と今後の情報提供について」 (日薬連発第297号)

<https://aihc.or.jp/siryo/f20220412nichi.pdf>

【出荷量の状況】

- A. 出荷量通常 : これまでの自社出荷量又は予定出荷量の概ね100%以上の出荷状況
- B. 出荷量減少 : これまでの自社出荷量又は予定出荷量の概ね80%以上100%未満の出荷状況
- C. 出荷量支障 : これまでの自社出荷量又は予定出荷量の概ね80%未満の出荷状況
- D. 出荷停止 : 市場に出荷していない状況

【製造販売業者の対応状況】

- ①通常出荷 : 全ての受注に対応できている、又は十分な在庫量が確保できている状況
- ②限定出荷 (自社の事情) : 自社の事情により全ての受注に対応できない状況^{※2}
- ③限定出荷 (他社品の影響) : 他社品の影響等にて、全ての受注に対応できない状況
- ④限定出荷 (その他) : その他の理由^{※3}にて、全ての受注に対応できない状況

※2 : 全ての受注に対応できない状況とは、新規顧客の注文や増量受注の辞退など。

※3 : その他の理由とは、季節性製剤や一過性需要過多、災害等による被害など。